

スタンダード演習

方程式・不等式

1. 連立方程式 $\begin{cases} -ax+3=6y \\ 2x-a=(4+a)y \end{cases}$ について、次の各問いに答えよ。ただし、 a は実数の定

数とする。

- (1) この連立方程式を x, y について解け。
- (2) 解 x, y がともに負となるような a の値の範囲を求めよ。

(九州産大)

2. 次の連立1次方程式の解について論述せよ。

$$\begin{cases} x+ay=b \\ 2x+cy=d \end{cases}$$

(和歌山県立医大)

3. x, y の連立方程式 $\begin{cases} 2x+5y=kx \\ 3x+4y=ky \end{cases}$ について、次の各問いに答えよ。

- (1) $k=6$ のときの解を求めよ。
- (2) $x=0, y=0$ 以外の解をもつとき、 k の値を求めよ。
- (3) $x>0, y>0$ をみたす解が存在するときの k の値を求めよ。

(横浜国大)

4. (1) $2x^2-4xy+4y^2+2x+1=0$ をみたす実数 x, y の値を求めよ。

(北海道薬大)

(2) 連立方程式 $\begin{cases} x+y=2 \\ xy-z^2=1 \end{cases}$ の実数解 x, y, z を求めよ。

(大阪女大)

5. a, b が実数のとき、 x, y, z の連立方程式 $\begin{cases} x+y+z=a \\ x^2+y^2+z^2=b \end{cases}$ が実数解をもつための条件

を求めよ。

(愛知大)

6. k が実数のとき、 x に関する2次方程式 $7x^2-(k+13)x+k^2-k-2=0$ が2つの実数解をもち、それらが $0 < x < 1$ および $1 < x < 2$ にそれぞれ1つずつあるための必要十分条件は「 $[\quad] < k < [\quad]$ または $[\quad] < k < [\quad]$ 」である。

(東京大)

7. a を任意の実数とすると、2 次方程式 $3x^2 - 2ax + a - 1 = 0$ は必ず 1 より小さい正の解をもつことを証明せよ。

(近畿大)

8. 方程式 $x^2 - 12x + 4a + 15 = 0$ の 2 つの実数解の絶対値がともに正の実数 a より小さくないとき、 a の値の範囲を求めよ。

(東京医大)

9. a, b は実数で、2 次方程式 $x^2 - 2ax + b = 0$ は虚数解 α をもつとする。いま、 $\alpha + 1$ が、2 次方程式 $x^2 - 2bx + a + 1 = 0$ の解であるとき、 a, b の値および前の 2 次方程式の解を求めよ。

(甲南大)

10. 次の条件をみたすような点 (p, q) の存在範囲を図示せよ。

2 次方程式 $x^2 - px + q = 0$ が相異なる実数解 α, β をもち、その α, β に対し、2 次方程式 $x^2 - 2\alpha\beta x - \alpha^2 - \beta^2 + 8 = 0$ が 2 つの異なる負の解をもつ。

(広島大)

11. 2 次方程式 $x^2 + ax + b = 0$ が連続した 2 つの整数を解にもち、2 次方程式 $x^2 + bx + a = 0$ が正の整数を解にもつとき、 a, b の値を求めよ。

(東北大)

12. 方程式 $(1 + pi)x^2 + (1 - i)x - 6 - 2i = 0$ の 1 つの解が実数であるように実数 p の値を定め、かつそれに対する 2 つの解を求めよ。

(法政大)

13. (1) 方程式 $|x^2 + ax + b| = bx + a$ ($0 < a < 2$) が $-\frac{a}{b}$ でない相異なる 3 個の実数のみを解とするための条件を求めよ。

(2) この場合の 3 実数解を求めよ。

(東京医歯大)

14. 3 次方程式 $x^3 + 3ax + b = 0$ が重解をもつための、実係数 a, b に対する条件を求めよ。またこの条件のもとで、この方程式を解け。

(明治大)

15. x の 3 次方程式 $x^3 + 4x^2 + ax + b = 0$ の 1 つの解は 1 で、他の 2 つの解 α, β はともに 0 でない整数である。このとき、

(1) a は奇数で、 b は偶数であることを示せ。

(2) α, β が同符号であるとき、 a, b の値を求めよ。

(鹿児島大)

16. a を実数の定数とするとき、 x の 3 次方程式 $x(x-1)(x-2) = a(a+1)(a+2)$ がただ 1 つの実数解をもつ条件を求めよ。

(関西学院大)

17. $a \leq b < c < d$ のとき、方程式 $(x-b)^2 = (x-a)(x-c)(x-d)$ は 3 つの相異なる実数解をもつことを証明せよ。

(東京女大)

18. p, q, n を正の整数とする。このとき、 x の 3 次方程式 $x^3 + px^2 + qx + 2^n = 0$ が虚数解 $1 + \sqrt{15}i$ ($i = \sqrt{-1}$) をもつならば $p = [\text{ア}]$, $q = [\text{イ}]$, $n = [\text{ウ}]$ であり、この方程式の実数解は $[\text{エ}]$ である。

(千葉工大)

19. 実数 a, b に対して、3 次方程式 $x^3 + ax^2 + bx + 1 = 0$ は 1 つの実数解と 2 つの虚数解 α, α^2 をもつという。このとき、 a, b はどんな数か。

(名古屋工大)

20. (1) 方程式 $x^4 + ax^3 + bx^2 + cx + 1 = 0$ の実数解は $-1, 1$ だけであった。このとき実数 a, b, c の値を求めよ。

(京都産大)

(2) 4 次方程式 $x^4 + [\quad]x^3 - 9x^2 - 2x + [\quad] = 0$ の 4 つの解は $1, 2, [\quad], [\quad]$ である。

(東北歯大)

21. (1) $x + \frac{1}{x} = a$ が正の 2 つの解 (重解を含む) をもつ条件を求めよ。

(2) $x^4 - bx^3 + 11x^2 - bx + 1 = 0$ の解がすべて正の実数となるための条件を求めよ。

(愛知大)

22. $x + y \geq 1, y + z \leq 2, z + x \geq 3, x - y \leq 1$ を満足する x の範囲を求め、 y, z を x を使って表せ。

(武蔵大)

23. 実数 x, y が不等式 $-x + \frac{1}{2}x^2 < y < \frac{1}{2}x - \frac{1}{4}x^2$ をみたすとき、 $\frac{y}{x}$ のとりうる範囲を求めよ。

(東海大)

24. a, b, c を実数、 p, q, r を正の実数とし、 $\frac{a}{p}, \frac{b}{q}, \frac{c}{r}$ のうち最大のものを L 、最小のものを S とすれば、 $S \leq \frac{a+b+c}{p+q+r} \leq L$ であることを証明せよ。

(富山大)

25. 実数 x, y のうちの小さくないほうの数を $\max(x, y)$ で表すとき、正の数 a, b, c に対して、不等式 $\max(a+b, c) \leq \max(a, c) + \max(b, c)$ を証明せよ。

(東京女大)

26. a, b, c が相異なる実数のとき、 $a^2 + b^2 + c^2 + bc + ca + ab > 0$ が成り立つことを証明せよ。さらに、 $a < c$ ならば、 $\frac{b^4 - a^4}{b - a} < \frac{c^4 - b^4}{c - b}$ が成り立つことを証明せよ。

(九州産大)

27. (1) $a \geq 2, b \geq 2, c \geq 2$ のとき、 $3abc$ と $4(a+b+c)$ との大小関係をくらべよ。

(愛媛大)

(2) $a < b, c < d, 2a + 3b = 2c + 3d, d - c \leq b - a$ が成り立つとき、 a, b, c, d を小さいほうから順に並べよ。

(宮城教育大)

28. 次の2式の大小関係をそれぞれ比べよ。ただし、 $x > 0, y > 0, z > 0$ とする。

(1) $(x^3 + y^3)^{\frac{1}{3}}$ と $(x^2 + y^2)^{\frac{1}{2}}$

(2) $(x^3 + y^3 + z^3)^{\frac{1}{3}}$ と $(x^2 + y^2 + z^2)^{\frac{1}{2}}$

(東北学院大)

29. $ax^2 + bx + c > |x|$ がすべての実数 x について成立するために実数 a, b, c がみたすべき条件を求めよ。

(愛知教育大)

30. (1) 不等式 $2x^2 - (a-4)x - a(a-2) < 0$ を解け。

(2) $0 < x < 1$ なるすべての x が(1)の不等式を満足するときの a の値の範囲を求めよ。

(神奈川大)

31. 正の整数 n が与えられている。このとき

(1) $\frac{x}{xy+1} + \frac{y}{yz+1} + \frac{z}{zx+1} < \frac{1}{n}$ をみたす正の数 x, y, z があることを示せ。

(2) $\frac{x}{xy+1} + \frac{y}{yz+1} + \frac{z}{zx+1} > n$ をみたす正の数 x, y, z があることを示せ。

(お茶の水大)

第2回 方程式・不等式解答

1. (1) $x = \frac{3(3a+4)}{a^2+4a+12}, y = \frac{6-a^2}{a^2+4a+12}$ (2) $a < -\sqrt{6}$

2. $c \neq 2a$ の場合 $x = \frac{ad-bc}{2a-c}, y = \frac{2b-d}{2a-c}$ $c = 2a$ かつ $d \neq 2b$ の場合解なし

$c = 2a$ かつ $d = 2b$ の場合 $x = b - ay, y$ は任意

3. (1) $x = y = 0$ (2) $k = -1$ または 7 (3) 7

4. (1) $x = -1, y = -\frac{1}{2}$ (2) $x = 1, y = 1, z = 0$

5. $3b \geq a^2$

6. $-2 < k < -1$ または $3 < k < 4$

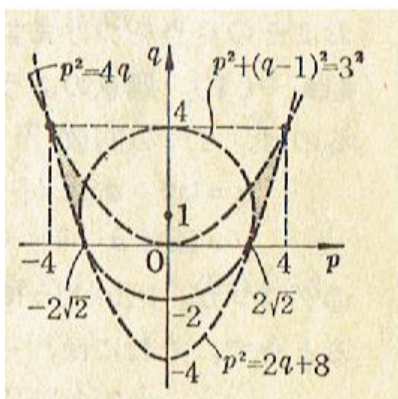
7. $f(x) = 3x^2 - 2ax + a - 1$ とおくと $f\left(\frac{1}{2}\right) = -\frac{1}{4} < 0$

また、 $f(0) + f(1) = (a-1) + (2-a) = 1$ より、 $f(0) > 0$ または $f(1) > 0$

8. $0 < a \leq 3, 5 \leq a \leq \frac{21}{4}$

9. $a = -\frac{1}{2}, b = \frac{1}{2}$

10.



11. $(a, b) = (-1, 0), (-3, 2)$

12. $(p, \alpha, \beta) = (1, 2, -2+i), \left(-\frac{1}{9}, -3, \frac{78+36i}{41}\right)$

13. (1) $a + b = 0$ (2) $0, -a \pm \sqrt{a^2 + 2a}$

14. $\sqrt[3]{\frac{b}{2}}$ (重解), $-2\sqrt[3]{\frac{b}{2}}$

15. $(a, b) = (-1, -4), (1, -6)$

16. $a < -1 - \frac{2\sqrt{3}}{3}, a > -1 + \frac{2\sqrt{3}}{3}$

17. $f(x) = (x-a)(x-c)(x-d) - (x-b)^2$ とおくと $a < b$ のとき $f(b) > 0, f(c) < 0$ より。
 $a = b$ のとき $f(x) = (x-a)\{(x-c)(x-d) - (x-a)\}$ で
 $g(x) = (x-c)(x-d) - (x-a)$ とおくと $g(a) > 0, g(c) < 0$ より。

18. $[\text{ア}] = 6, [\text{イ}] = 2, [\text{ウ}] = 8, [\text{エ}] = -4$

19. $a = 2, b = 2$

20. (1) $a = 0, b = -2, c = 0$ (2) $2, 8, -4, -1$

21. (1) $a \geq 2$ (2) $6 \leq b \leq \frac{13}{2}$

22. $x \geq 1, z = 3 - x, y = x - 1$

23. $-1 < \frac{y}{x} < \frac{1}{2}$

24. $S \leq \frac{a}{p} \leq L, S \leq \frac{b}{q} \leq L, S \leq \frac{c}{r} \leq L$ より

$pS \leq a \leq pL, qS \leq b \leq qL, rS \leq c \leq rL$ であるから、辺々加えて
 $S(p+q+r) \leq a+b+c \leq L(p+q+r)$

25. $a \leq \max(a, c), b \leq \max(b, c)$ より $a+b \leq \max(a, c) + \max(b, c)$,
 また $c \leq \max(a, c), b, c > 0$ より $\max(b, c) > 0$ 。

よって $c < \max(a, c) + \max(b, c)$

以上より $\max(a+b, c) \leq \max(a, c) + \max(b, c)$

26. 与式 $= \frac{1}{2} \{(a+b)^2 + (b+c)^2 + (c+a)^2\} > 0$

$$\frac{b^4 - a^4}{b-a} - \frac{c^4 - b^4}{c-b} = (b^3 + b^2a + ba^2 + a^3) - (c^3 + c^2b + cb^2 + b^3)$$

$$= (a^3 - c^3) + (a^2 - c^2)b + (a-c)b^2 = (a-c)(a^2 + b^2 + c^2 + ab + bc + ca) < 0$$

27. (1) $3abc \geq 4(a+b+c)$ (2) $a < c < d < b$ または $a = c < d = b$

28. (1) $(x^3 + y^3)^{\frac{1}{3}} < (x^2 + y^2)^{\frac{1}{2}}$ (2) $(x^3 + y^3 + z^3)^{\frac{1}{3}} < (x^2 + y^2 + z^2)^{\frac{1}{2}}$

29. $a > 0$ かつ $(b \pm 1)^2 < 4ac$

30. (1) $a > \frac{4}{3}$ の場合 : $-\frac{a}{2} < x < a-2$ $a = \frac{4}{3}$ の場合 : 解なし

$a < \frac{4}{3}$ の場合 : $a-2 < x < -\frac{a}{2}$

(2) $a \leq -2, a \geq 3$

31. (1) $x = y = z = 3n$ とすれば、左辺 = $\frac{3n}{9n^2+1} < \frac{3n}{9n^2} = \frac{1}{3n} < \frac{1}{n}$

(2) $x = 2n, y = \frac{1}{2n}, z > 0$ とすれば、

$\frac{x}{xy+1} = n, \frac{y}{az+1} > 0, \frac{z}{zx+1} > 0$ より

$\frac{x}{xy+1} + \frac{y}{yz+1} + \frac{z}{zx+1} > n$